

静岡福井県人会会報

令和 6 年 11 月 1 日発行

第 270 号

事務局 〒411-0833 静岡県三島市中 247-5-B101 武長敏彦 様方

TEL/FAX 055-976-3925 MAIL jkeh6434@yahoo.co.jp

私たちの県人会が創立して、間もなく 35 年になります。

これまでの 35 年の歴史を年代ごとに追想してみました。

- 昭和 57 年 3 月 設立準備が始まる。谷田さんら 3 名が発起人となって準備活動を。
- 平成 2 年 2 月 15 名が参加して「静岡福井県人会」を創立。
初代会長に谷田昭夫さん（当時 56 歳、現在 90 歳でご健在）。
- 平成 3 年 6 月 会報第 1 号を発行（紙面は手書き）。会報は毎月発行することに。
会員相互の「心と心の絆」になるとして発行。
- 8 月 静岡で高校総体が開催され、福井選手団を応援に行く。
- 10 月 城北公園の日本庭園に越前水仙を植える。
- 平成 7 年 10 月 第 1 回公開特別講演会「上手な医者のかかり方」（講師：上田憲先生）
- 平成 8 年 11 月 第 2 回公開特別講演会「上手な税金の納め方」（講師：飯田昭夫さん）
- 平成 9 年 3 月 ネパールへ旅行に（参加者 9 名、7 日間）。
- 11 月 第 3 回公開特別講演会「ネパールとわたし」（講師：伊藤克彦さん）
- 平成 10 年 11 月 第 4 回公開特別講演会「がんを防ぐ方法と茶どころ静岡茶の効用」（講師：黒田行昭さん）。
- 平成 11 年 7 月 第 1 回富士登山（総勢 50 名、郷土から 34 名参加、天候良し、厳寒）
- 9 月 会報第 100 号。特別記念号を増刷。
- 平成 12 年 7 月 第 2 回富士登山（総勢 60 名、郷土から 36 名参加、天気は荒れ寒風）
- 9 月 福井県人会が創立 10 周年で記念懇親会。栗田福井県知事をお招き。
- 平成 13 年 7 月 第 3 回富士登山（総勢 58 名、郷土から 40 名参加、天気は最高に快晴）
- 平成 14 年 8 月 「帰郷白山登山と温泉の旅」（総勢 48 名、郷土から 25 名参加、天気極良）
- 平成 15 年 10 月 静岡で「わかふじ国体」が開催され、福井選手団を応援に行く。
- 平成 17 年 4 月 第 2 代会長に前田賢一さんが就任（当時 64 歳）
- 平成 19 年 5 月 第 3 代会長に飯田昭夫さんが就任（当時 71 歳）
- 平成 20 年 10 月 御殿場高原時之栖の庭園に越前水仙を植える。
- 平成 23 年 5 月 第 4 代会長に玉木重典さんが就任（当時 75 歳）
- 平成 25 年 5 月 第 5 代会長に武長敏彦さんが就任（当時 72 歳）
- 平成 26 年 3 月 静岡福井県人会の創立 25 周年記念誌「25 年のあゆみ」を発刊。
- 8 月 静岡福井県人会のホームページを開設。
- 平成 27 年 11 月 福井県庁を訪問。杉本知事（当時副知事）と面談。
- 平成 28 年 2 月 静岡、岐阜の両福井県人会が合同で静岡で新年会を開催。
- 令和 2 年 1 月 静岡福井県人会の創立 30 周年記念式・祝賀会を開催。
- 和 6 年 3 月 北陸新幹線福井・敦賀延伸開業する。
- 6 月 「47 ふるさと交流会」発足する。

「日本一のふく育、複育応援」で「ゆりかごから巣立ちまで」を・・・

福井県は、令和4年に、日本一幸福な子育て県「ふく育県」を宣言し、これまで様々な取り組みを進めてきました。その結果、「全47都道府県幸福度ランキング」（財）日本総合研究所において5回連続で、総合1位に認定されました。その背景には、優れた子育て環境もあるといえます。

県では、第2子以降の保育料の完全無償化。在宅育児の際の応援手当の支給。子育てを楽しんでもらうための全天候型遊び場の確保。男性の育児休業を支援するための企業への奨励金支給。などの取り組みを推進しています。

そして又、子育てには地域全体でのサポートが必要なので、昨年県内のタクシー会社と連携し、妊婦さんや子供のみの送迎をサポートする「ふく育タクシー」の運行。更には、家事の手伝いや育児サポーターの「ふく育さん」によるサービスなども行っています。

こうした取り組みの結果、令和4年の出生率は1.50と全国平均の1.26を上回り、全国でも上位に位置しています。

県では今後も、子供や子育て世帯のニーズの把握に努め、「ふく育県」として子育て支援施策を推進し、若い世代が子育てへの希望を叶えられる社会の実現を目指していきます。

—— NEWS ふくい 4月より抜粋 ——

紙に神が宿る郷・・・「越前和紙の里」越前市大滝町

今から約1500年前、岡本川の上流に女神が現れて「この地は谷間で田畑には適さないので、清らかな谷の水で紙を漉くのがよい」と村人に伝え、女神自ら紙を漉いてみせた・・・と。そして名乗ることもなく消えたという。

村人たちは、女神が自ら漉いて教えたとおりに黙々と和紙漉きに励み、これを生活の営みとして孫子の代へと引き継ぎ、それが今日まで脈々と続いている伝統の「越前和紙」と言われるものである。村人たちは、この女神を川上御前として崇め、近くの岡太神社に奉った。

この地域の人達は、早朝5時過ぎに和紙工房に入ると、何をするよりも先ず神棚に手を合わせてから1日の紙漉き作業が始まる。神棚に祀られているのは、日本唯一の紙の神様「川上御前」のお札。工房近くの岡太神社・大瀧神社から毎年もらい受け神棚に祀っている。室町時代から今日まで和紙漉きを続けているというこの地域の職人の三田村家の現在の当主は、第39代目であるという。

毎年5月2日～5日にかけて、岡太・大瀧神社の例大祭が盛大に行われる。

（福井新聞の記事を一部抜粋）

福井県人会の会員も参加して「47 ふるさと交流会」の創立総会が開催されました。

去る6月15日（土）に「47 ふるさと交流会」の創立総会が、中島屋グランドホテルで開催されました。この総会には、福井県人会の会員をはじめ、新潟、滋賀、福岡県人会の会員ら22名が参加して開催されました。実は以前にも類似した組織として、県内の各県人会が集まって協議会を発足させて活動したことがありましたが、コロナ感染や種々問題も



起き、結果として昨年6月に解散致しました。その後のことを話し合うなかで、過去の反省も含め、何か新しいタイプの会を発足させようとの意見が多かったので、8月になってその当時の役員が世話人となり話し合いを持ち、会を設立させる為の準備として、先ず会の主旨や目的、活動方針などの協議を重ねた結果、漸く今年6月に発足することに至った訳であります。

総会当日は、司会者が開会を宣言したあと、世話人の事務担当より、今日の発足に至るまでの経緯の説明があり、その中で特にこの会の主旨、目的は何か?を明確にし、又今後の活動方針などの具体的な説明があり、次に会の会則の説明に入り、条文ごとにその意義を、また新しい役員には役員名簿（案）が提示されており、それら全ての審議をお願いすることになりました。

司会者から、質疑応答の問いかけでは、全く異論も無く、全員一致で承認されました。ここに正式に「47 ふるさと交流会」が発足することになりました。会の会則や、新しい役員メンバーも決定しました。

新会長には、新潟県人会の高津道夫氏が就任され、挨拶の中で特に協調されたのが、どなたでも自由に参加でき、より多くの人達との交流が図れることと同時に今後は若い人達にも参加を求め、中心的な活動を期待したい旨の挨拶がなされた。その後事務局長から今後の具体的な事業計画の説明があり、先ずは誰もが参加し易い行事を計画したい旨の説明がなされた。

その後、第二部の懇親会となり暫時歓談タイムで、会場は和やかな雰囲気にな・・・司会者が各テーブルを回り、各人に自己紹介と一言スピーチを。なかなか愉快的なスピーチもありました。

最後は、三本締め、閉会の挨拶でお開きとなりました。

当日の会場では、故郷の特産品販売も行われ、久し振りに故郷の味を懐かしく楽しむことが出来ました。

以上

《付録》前号に続き、街なかや雑誌などで見つけた川柳をよせ集めた「おもしろ川柳」集です。

● 洗顔も 顔と頭の 境なし
● さあやるか 言いつ腰が 上がらない
● まあ、いか ばかりで過ごし 動けない
● あちこちで 何度したのか 勇み足
● 手の届く そばにあふれる 探しもの
● 不都合は みんな加齢に 押し付ける
● 正直に 訴えてくる 膝と腰
● アドバイス 素直に聞けぬ 老いの意地
● あれも嫌 これも嫌では 認知症
● 枯れぬよう 心の鉢に 今日も水
● 血圧が 医者の前で ハネ上がり
● 補聴器が 世間話しを 避けたがる
● 残高が 減り年だけが 増えていく
● 百までは 予約しておく 誕生日
● ままならぬ スマホ撫で撫で 機嫌とり
● 円満の 裏に我慢が どつきりと
● 妻色に 染まって生きて 半世紀
● 今年こそ 来年こそと 夢を追

◆◆◆◆◆ 事務局より ◆◆◆◆◆

1) 日本舞踊を鑑賞する・・・会へのご案内。

日本舞踊家の指導者の一人として今日まで、そしてこれからも一門の師匠として活躍されている方、岩崎順子さん(明宝会)の芸能発表会が11月に開催されるようです。岩崎さんは新潟県のご出身で、新潟県人会の会員でもある方で、今回県人会の高津会長のご厚意により、私共県人会にもお誘いを頂いた次第です。

日本舞踊を鑑賞する機会は滅多にないことと思いますので、皆さん是非お出掛け下さいますように宜しくお願いします。詳細は以下の要領で開催されます。

開催日 11月10日(日) 開場 12:00 開演 12:30

会場 静岡ホール ユーフォニア 入場無料(全席自由)

このあと、食事会を予定しておりますので、有志ご希望の方は、参加して下さい。会場や会費は、後日ご案内致します。(鑑賞会だけ、又は食事会だけ参加の人でも可 参加される方は連絡先 090-3442-7782 武長まで連絡してください) 以上。

2) 年会費の納金について

未納の方は、早めに宜しくお願い致します。

3) 令和7年1月に新年の食事会を開催の予定

4) 令和7年4月20日(日)頃に定期総会の予定(役員改選)